

平成28年度 中央区立久松小学校 自己評価報告書

中央区立久松小学校 住所 東京都中央区日本橋久松町7-2
校長 酒井 寛 昭
児童数 543人 学級数 18 教職員数 28名(45名)

教育目標 「強 く」「正 し く」「豊 か に」

- 心身ともに健康で、自律と自立のための強い意志と向上心を持ち、自らよりよい成長を目指す。
- ものごとを正しく見つめ、正しい判断と行動のできる主体性を身に付ける。
- 豊かな心情や創造性を高め、互いに尊重し合い、思いやりの心を持ち、共生社会の担い手となる。

1 28年度の重点

生きる力の育成(主体性、関わる力、健康・体力)

重点目標1 「豊かな心と健やかな体の育成」・・・知・徳・体のバランスと調和を重視し、
二極化の解消をめざす 特に豊かな心と健やかな体を育てる。

- 評価項目 (1)違いを認め、互いに尊重し合い学び合う集団づくりを通し温かい人間関係を育む。(主体性・関わる力)
・小集団活動の推進 ・異年齢活動 ・交流活動の推進 ・久松しぐさ
- (2)体育・保健学習・食育を重視した健康教育を通して自らの健康・体力についての関心を高め自己管理能力を育成する。(健康・体力)
・体育・保健学習・食育の充実 ・ロング放課後遊びの実施
・マイスクールスポーツの充実 ・夏季水泳指導
- (3)基本的な生活習慣、ルール・マナーなどの規範意識の定着を図る。(主体性・関わる力)
・情操重視の異年齢活動 ・音楽や作品のあふれる環境 ・栽培・奉仕活動
・花と緑のあふれる環境 ・5分前行動の徹底 ・幼児を含む異年齢交流活動
・心のこもった返事・挨拶・ありがとう ・久松しぐさ
- (4)物事を正しく見つめる力、自ら課題を解決し実行できる力を育てる。(主体性・関わる力)
・自己解決と学び合いのある授業の充実 ゆとりある指導と時程
・3年生からの少人数指導の徹底 ・安全教育の充実



全教育活動で汎用性のある
アクティブ・ラーニング

豊かな心、思いやりのある心、基本的な生活習慣の定着、
関わる力・コミュニケーション能力の育成(小集団活動・体験活動の充実)
重点化した教育課題の全体計画の修正と実行(生きる力全て)

- 評価指標 (1)◎認め合い励まし合える小集団活動 ・幼稚園との交流、全校縦割り(異年齢)活動
などの成果が上がっている。
- (2)休み時間、ふれあいタイム、なわとびカード、なわとび名人、夏季水泳教室
◎学びを深める小集団活動、5・6年お弁当づくり、器械運動・水泳サポート教室
ロング放課後遊びの充実 ・保健学習や食育の指導 などの評価が上がっている。
- (3)登下校・授業での挨拶、年間を通した久松しぐさ、勤労感謝集会 ・全校朝会、集会活動
などの成果が上がっている。
- (4)◎課題解決能力を高める小集団活動、算数少人数指導、個に応じた課題解決学習
体験重視の学習などの成果が上がっている。
・学力調査(国・都・区) ・体験重視

※(1)～(4)の共通評価指標：教員・保護者・児童アンケート、外部評価委員の評価(8割以上)

重点目標 2 「年間を通した教育課程の充実」

- 評価項目 (1) 次期学習指導要領の改訂点の確認と実践、変わらぬ部分の確認と実践
- ・道徳・体力・外国語活動・理数系の充実
 - ・ゆとりある授業時間数確保 ・理解と協力をいただくための公開
 - ・HPでの発信等の充実 ・全体計画の充実 教科横断的計画
 - ・重点化と年間指導計画の改善 ・特色ある教育活動の充実
- (2) オリンピック・パラリンピック教育の展開
- ・より速く・より高く・より強く・より美しく・より人間らしく
 - ・スポーツ・健康と体力・国際教育・人権教育を充実し、主体性と関わる力の育成
- (3) 教育課程充実のための学校評価の積極的活用
- ・評価の充実と活用 情報発信HPなど

評価指標

- (1) 道徳・体力向上に関する活動の成果が出ている。
全体計画（HP参照）が重点化され、特色ある教育活動（HP参照）の成果が上がっている。
- (2) オリンピック・パラリンピック教育が計画的に行われ、成果が上がっている。
- (3) 前年度及び行事ごとの評価が活用されその成果が上がっている。
※(1)～(3)の共通評価指標：教員・保護者・児童アンケート、外部評価委員の評価（8割以上）

2 28年度の達成状況と取組状況

重点目標 1 「豊かな心と健やかな体の育成」の達成状況と取組状況

すべての評価指標について9割以上の達成率であった。

- (1)小集団活動、異年齢交流をさらに充実させ、継続することによる成果が確実に上がっている。
子どもたち同士の言葉や行動に温かな人間関係が育まれていることが表れている。
- (2)体育・保健学習・食育などの成果で、自分の健康に関心をもつ児童が増えるとともに、体力調査の結果にも成果が表れていた。
二極化傾向については引き続き課題として取り組んでいく必要がある。
- (3)校内でのあいさつ、返事、集会や朝会で5分前行動など全校の児童で成果を挙げることができている。
集会や儀式に参加する御来賓からもお褒めの言葉をいただいている。
校外でもしっかりとあいさつができるように引き続き継続していく。
- (4)小集団活動や言語活動取り入れた課題解決学習は、各教科、各学年での様々な実践が蓄積されている。
学力調査の数値にも表れている。

重点目標 2 「年間を通した教育課程の充実」の達成状況と取組状況

すべての評価指標について、9割以上の達成率であった。

- (1) 道徳教育の成果は、児童の日常に見られる思いやりの行動や規範意識の向上などに表れている。
体力向上については、体力調査の数値に、継続したことの成果が表れているとともに、子どもたちの意識にも良い変化が表れている。
教科横断的な全体計画の重点化と年間指導計画の修正を実施できた。
- (2) オリンピック・パラリンピック教育は年間指導計画に則って、計画的に行うことができた。
6月には平成27年度の実践報告発表会を開催し他校に成果を伝えることができた。
今年度の実践を踏まえ、全体計画及び年間指導計画の見直しを行っているところである。
- (3) 行事が終わるごとに評価を行い、その結果から改善点を盛り込んだ次年度の計画を立てている。
HPで教育活動の情報発信を充実させ、よりよい評価活動につなげている。
継続と、さらに良いものを目指す改善に努めていきたい。

3 29年度に向けた取組

1 温かい人間関係を育む教育の推進

- ・異年齢活動、幼稚園・保育園との交流活動、世界を含む校外の方々と直接・間接の交流
- ・小集団活動と言語活動を核とした主体的・対話的で深い学びのある教育活動によるコミュニケーション能力の育成
- ・宿泊・遠足等行事、勤労感謝集会、地域ボランティア、一年生サポーター、水泳サポーター等の体験活動

2 健康と体力向上を目指す健康教育等の推進

- ・体育の授業の充実、マイスクールスポーツ「なわとび」「水泳」への取組
- ・ロング放課後遊びの充実、朝遊び、中遊び、昼遊びの工夫・活用
- ・トップアスリート等による講演会・スポーツ教室の実施
- ・オリンピック・パラリンピック教育の充実、そのための全体計画・年間指導計画の見直し

3 規範意識の定着

- ・年間を通した久松しぐさの定着
- ・登下校、授業、町会や集会でのあいさつ、5分前行動
- ・心のこもった返事・あいさつ・ありがとう
- ・一人一鉢・環境美化による栽培・奉仕活動

4 自ら課題を解決し実行できる、主体性を育む教育の推進

- ・自己解決と学び合いのある授業の充実
- ・小集団活動や言語活動、体験的な活動の充実による個性や能力の伸長
- ・屋上ビオトープ・太陽光を活用した環境教育の推進
- ・「自主・自律」の精神の意識付け
- ・少人数指導学習、朝学習の時間や放課後の時間の活用、夏季補習、夏季水泳サポート教室、マット・跳び箱サポート教室等による基礎的・基本的な内容の確実な定着
